

会議名	令和元年度 第14回 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会
開催日時	令和元年11月12日(火) 午後1時00分～3時30分
会場	市役所本館 6階 第5委員会室
出席委員	<p>【委員】 中村会長 (NPO法人まちづくり学校), 増山委員 (新潟日报社), 岩佐委員 (法政大学デザイン工学部), 高松委員 (ユニバーサルカラープランナー協会), 高橋委員 (NPO法人地域インフラ研究会), なぐも委員 (きずなクリエーション にいがた観光カリスマ), 小沢委員 (新潟商工会議所), 宮本委員 (中央区自治協議会)</p> <p>【行政関係】 渡辺中央区長, 足立信濃川下流河川事務所長</p> <p>【事務局】 国土交通省信濃川下流河川事務所, 新潟市まちづくり推進課</p> <p>【施設使用契約者】 (株)スノーピーク</p>
主な議事内容	<p>(1) 実績報告</p> <p>① 店舗数: 7店舗 (信濃川右岸6店舗, 左岸1店舗)</p> <p>② 出店期間: 6月29日(土)～9月29日(日) 93日間</p> <p>③ イベント数: 42件 (昨年15件)</p> <p>④ 売上・利用者数 (Air レジ通過数または客単価より割出)</p> <p> 売上: 昨年比 117%</p> <p> 利用者数: 昨年比 114%</p> <p> 客単価は平均 2,000円～3,000円位</p> <p> 売り上げは3年連続上昇し, 客数の大幅増となった。</p> <p> 要因としては, 実施イベント数の増加と多様化。広報では, 内容を見直し, 配布先を拡大したことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター 新潟市内公共施設 (新潟空港・近隣14駅・佐渡汽船など), ホテル, 万代シテイ, 観光案内所など ・チラシ イベント情報を裏面に記載して各月ごとにデザインを変えて作成 ・SNS スノーピークホームページでイベント詳細案内 <p>(2) 評価として</p> <p>① 古町その他への回遊性の向上には成果はなかったものの, イベントやマルシェの実施により参加団体の大幅な増加から, 地域の活性化に結び付いたものと考えられる。</p> <p>② 今年度新たに, JR 企画と連携, 新潟駅のほか県内駅や電車内でのデジタルサイネージの掲示が行われた。</p> <p>③ 飲食スペースでは昨年と同等であったが, 各種広報やイベントを多くすることで, 利用者の増加につながった。</p> <p>④ 地元製品のPRはあまり実施されなかった。</p> <p>⑤ 右岸は, 食事・団らん, アウトドアラウンジを八千代橋から萬代橋まで広く展</p>

開したことで、ゾーン全体のにぎわいが生まれた。左岸の健康と体づくりのヘル
スゾーンは、利用者にわかりやすい誘導が行われたが、エリア全体で活用した取
組みが望まれる。

(3) 利用者アンケート結果

実施日時 9月17日(火)～23日(月・祝)

※23日(月・祝)のみ悪天候により午後1時から実施

回収 443枚 未回収 77

- 利用者
- ・20代, 30代が60% (40・50代含めると90%), 子ども連れ11%
 - ・男性より女性が多い。
 - ・中央区在住が最も多く, 西区・東区と続く。
県外からの半数以上が関東地方の方。
 - ・ミズベリング前後の立ち寄り先として新潟駅周辺と万代シテイが多
く, 県外の方は新潟駅周辺が多い。
 - ・全体の満足度は88%の方が満足している。年齢を重ねるにつれて,
最高評価比率が落ちてくる。

協議会としては、定着期間の取り組みとしては良かったという評価であり、次の年度も
引き続き、ミズベリングに取り組むべきという意見でした。